

白 い ま ど

May 2017年 5月1日発行 No.443

5

特集

大きく変わった C型肝炎治療 P-1

- インフォメーション P-4
- 診療科・センター紹介 肝臓内科 P-5
- 診療を支えるスペシャリスト 入院医事課 P-6



病院理念 私たちは利用してくださる方ひとりひとりのために最善を尽くすことに誇りをもつ



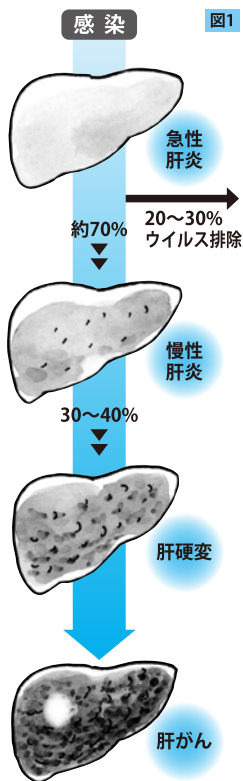
社会福祉法人 聖隷福祉事業団

総合病院 聖隷浜松病院

大きく変わった C型肝炎治療

C型肝炎とは？

C型肝炎はC型肝炎ウイルス(HCV)が主に血液を介して肝臓に感染し、炎症を起こす病気です。一度ウイルスが体に入ると高率にキャリア化(HCVの持続感染)し、日本には約150～200万人のHCVキャリアがいるといわれています。長い時間をかけて徐々に肝臓が硬くなっていき(線維化)、肝硬変から肝がんに進展することもあります。この間自覚症状はほとんどありません。日本における肝がんの約65%はC型肝炎由来ともいわれています。図1



C型肝炎の診断は？

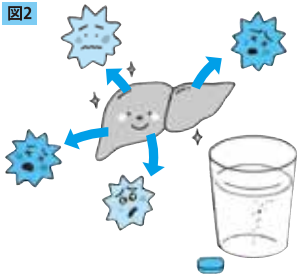
C型肝炎の診断は血液検査でHCV抗体を測定することでわかります。今まで一度も検査を受けたことがない方、特に健診などで肝機能異常を指摘された方や、昭和の時代に輸血や大きな手術を受けた方はぜひ一度、血液検査を受けてください。

C型肝炎の最新治療

C型肝炎治療は、ウイルスを排除することにより炎症をなくし、肝硬変への進展、肝がんの発生を抑えることが目的です。今まではインターフェロンという注射薬を使用していましたが、24～48週間の治療で副作用が強く、その割に効果は低いものでした。しかし2014年9月にインターフェロンを使わない直接作用型抗ウイルス薬治療が導入され、治療は劇的に変わりました。この薬はC型肝炎ウイルスが増殖するために必要な酵素を直接抑える薬で、12週間の内服治療で100%に近い著効(肝機能が正常化し、血液中のウイルスが消失する)が得られ、副作用もほとんど見られません。性別、年齢、肝硬変の有無、ウイルス量にも影響されず、肝炎治療の適応も拡大されました。図2

ウイルスのタイプ、耐性ウイルスの有無、患者さん

図2



自身の全身の状態、C型肝炎の進行度、腎臓の働き、現在内服している薬との飲み合わせによって使える薬が変わってきますので、専門医とよく相談してください。

ウイルスが消失しても、線維化のすすんだ肝臓からは肝がんが出ることがあります。治療後も血液検査と腹部エコーなどの画像検査を定期的に受ける必要があります。

現在C型肝炎は飲み薬だけで治癒することができるとなりました。今までに肝炎検査を受けたことがない方、C型肝炎といわれたがその後受診されていない方はぜひ一度、専門の先生に相談してみてください。

C型肝炎ウイルス検査

当院でも自治体を実施している肝炎ウイルス無料検査を受けることが可能です。

C型肝炎治療の医療費助成制度

自治体では、C型肝炎治療の医療費助成を行っています。

詳しくは、肝臓外来にお問い合わせください。

文責：肝臓内科部長 長澤 正通

さらに詳しい情報などを、YouTubeの「聖隷浜松病院チャンネル「白いまど」」で配信しています。ぜひ、ご覧ください。

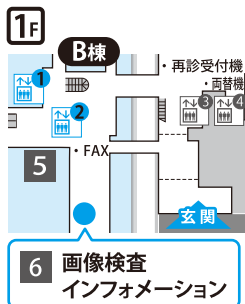
YouTube 聖隷浜松病院 白いまど 検索



インフォメーション

5月8日(月)から

- 1 画像検査インフォメーションが、B棟1階6番患者支援センター内に移転します。
- 2 ペースメーカー外来が、C棟2階28番受付に移転します。



イベント情報

参加費無料
申込不要

《第1回》がんに関する市民公開講座

テーマ **学ぼう!乳がん**

- ▶日時 2017年5月27日(土) 13:00~14:40
- ▶場所 大会議室(医局管理棟B1階)
- ▶お問い合わせ がん診療支援センター

TEL 053-474-2614 (平日 8:30~17:00)
FAX 053-474-2615

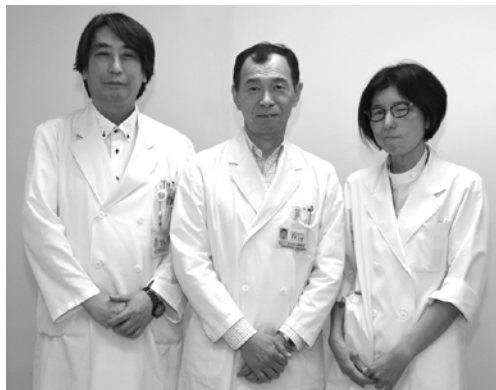
新任
医師紹介

耳鼻咽喉科
すがわら こうすけ
菅原 康介
浜松医科大学
(2014年卒)



総合診療内科
ふきた きょういち
吹田 恭一
東海大学
(2016年卒)





肝
臓
内
科

お気軽にご相談ください

肝臓内科ではB型、C型などのウィルス性肝炎、自己免疫関連肝疾患、薬物やアルコール、脂肪沈着による肝疾患など、多岐にわたる肝臓疾患の診断と治療を行っています。

現在ウィルス性肝炎の治療は非常に進歩し、C型肝炎は飲み薬にて治癒、B型肝炎も飲み薬で良好にコントロールができる時代になりました。一方でアルコールや脂肪沈着による肝障害が増加し、ウィルス性肝炎以外の原因から肝硬変や肝細胞がんとなる方が増えています。

肝臓は沈黙の臓器といわれ、肝臓疾患の多くがかなり進行するまで自覚症状はないまま経過します。まずは検診などで血液検査をうけていただき、肝機能異常を指摘された場合は、肝臓外来を受診し専門医に相談してください。

文責：肝臓内科 主任医長 清水 恵理奈(写真右)、長澤 正通(写真中央)



入院医事課

医療費計算のプロフェッショナル

「医事課」とは、あまり耳慣れないかも知れませんが「診療報酬点数表」に基づいて医療費を計算する

専門の部署として、多くの保険医療機関にあります。

当院では医事課を入院と外来に分け、入院医事課は入院患者さんの医療費(DPC対象病院として診断群分類点数表に基づく)の計算と入院時の手続きの案内を担当しています。病棟や手術・検査室等で入院患者さんへ提供される治療や検査を医療費として正しく計算することはもちろんですが、限度額適用認定証や公費負担医療の手続き等の説明をとおして、病気以外に抱える不安を軽減し、患者さんに少しでも安心して入院生活を送っていただけるようサポートしています。

医療費に関してご不明な点がありましたら遠慮なく入院受付や窓口会計へお申し出ください。当課のスタッフがご説明します。



文責：入院医事課
山崎 高志
(写真後列右から3番目)



聖隷浜松病院からのお知らせ

初診の方へ 紹介状をお持ちください

紹介状及び予約が必要な診療科(紹介予約制)がありますので、事前にご確認ください。なお、当院を受診される際に、他の医療機関からの紹介状をお持ちでない場合は、初診に係る**選定療養費**として**5,400円(税込)**を別途ご負担いただいています。

また予約時には、原則としてかかりつけ医からご予約をお取りいただくようお願いいたします。

やむを得ず患者さんから予約する場合は診療科・担当医をご確認のうえ、下記までご連絡ください。

▶ **地域医療連絡室(JUNC)** ☎053-474-8801

(月～金曜 9:00～17:00・土曜 9:00～12:00/祝祭日を除く)

再診の方へ 予約変更のご案内

予約変更は、適切な診療提供に支障をきたすおそれがあります。やむを得ず予約変更を希望する場合のみ、下記までご連絡をお願いいたします。

- お手元に診察券・予約券等をご準備ください。
- 時間帯によってはお電話がつながりにくい場合があります。
- 変更の際は医師等に確認が必要なため、お時間や日数がかかります。

▶ **外来受付センター** ☎053-474-0100 (月～金曜9:00～16:45)

面会の方へ

面会時間…(月～土曜)14:00～20:00、(日曜・祝日)10:00～20:00

- 小児科病棟の面会者はC棟1階で手続きをお願いいたします。
- 院内感染予防の目的で、以下の症状がある方には、面会をご遠慮いただいています。
発熱/咳/痰/原因不明の発疹/嘔吐・下痢

ご来院の方へ

駐車場の収容台数に限りがあり、大変混み合いますのでなるべく公共交通機関(電車・バス)をご利用ください。

医師との面談時間について(ご協力のお願い)

5月1日より原則、平日8:30～17:00 となりました。

- 緊急の場合は、この限りではありません。
- 医師の都合(外来診療や手術の延長等)により面談が上記時間外になる場合もありますが、ご了承ください。
- やむを得ない事情がある場合は、ご相談ください。



社会福祉法人 聖隷福祉事業団

総合病院 聖隷浜松病院

ジョイント・コミッション・インターナショナル認証
日本医療機能評価機構認定
地域医療支援病院

〒430-8558 浜松市中区住吉2-12-12 ☎053-474-2222

発行責任者 院長 鳥居 裕一